

愛知県医師会治験審査会の記録（概要）

開催日時	西暦 2014 年 6 月 20 日（金） 14：35 ～ 17：40	開催場所	愛知県医師会館 804 会議室
出席委員名	山本 纈子（委員長）、佐藤 徹（副委員長）、*太田 龍朗、山根 則夫、村元 博、加藤 あつ子、柿沼 敬一（*委員は特記事項あり）		
議 題	主な議論の概要	審議 結果	
<初回審査①-1> 田辺三菱製薬による統合失調症患者を対象とした MP-214 の第Ⅱ/Ⅲ相試験（施設追加）	これまでに得られている臨床試験成績等に基づき、 治験実施の妥当性について審議した。	承認	
<初回審査①-2> 田辺三菱製薬による統合失調症患者を対象とした MP-214 の継続長期投与試験（施設追加）	これまでに得られている臨床試験成績等に基づき、 治験実施の妥当性について審議した。	承認	
<継続審査①-1> 田辺三菱製薬による統合失調症患者を対象とした MP-214 の第Ⅱ/Ⅲ相試験	新たに得られた安全性情報、治験分担医師の変更に 基づき、引き続き治験を継続することの適否につい て審議した。	承認	
<継続審査①-2> 田辺三菱製薬による統合失調症患者を対象とした MP-214 の継続長期投与試験	新たに得られた安全性情報、治験分担医師の変更に 基づき、引き続き治験を継続することの適否につい て審議した。	承認	
<継続審査②> アストラゼネカ株式会社の依頼による活動期クローン病 患者を対象とした D9421-C の第Ⅲ相臨床試験	治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を継続 することの適否について審議した。	承認	

関連書式 I

<p><継続審査③-1> 大日本住友製薬株式会社の依頼による小児統合失調症患者を対象とした DSP-5423 の第Ⅲ相検証的試験</p>	<p>治験実施計画書別紙の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査③-2> 大日本住友製薬株式会社の依頼による小児統合失調症患者を対象とした DSP-5423 の第Ⅲ相長期試験</p>	<p>治験実施計画書別紙の改訂に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査④> ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期日本人潰瘍性大腸炎患者を対象にゴリムマブ皮下投与による寛解維持療法の安全性及び有効性評価を目的とした第Ⅲ相、多施設共同、プラセボ対照、二重盲検、Randomized withdrawal 試験</p>	<p>新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査⑤-1> 塩野義製薬の依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試験 —二重盲検並行群間比較試験—</p>	<p>新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査⑤-2> 塩野義製薬の依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象とした naldemedine の第 3 相臨床試験 —継続投与試験—</p>	<p>新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査⑥> 中外製薬株式会社の依頼によるトラスツズマブ エムタンシン（遺伝子組換え）の第Ⅱ相臨床試験</p>	<p>新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査⑦> 持田製薬株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした MD-0901 第Ⅲ相試験</p>	<p>新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>

関連書式 I

<p><継続審査⑧-1> 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象とした OPC-34712 の第Ⅱ/Ⅲ相試験 (4 施設からの審査依頼による)</p>	<p>治験実施計画書の改訂、同意説明文書の改訂 (3 施設のみ)、治験分担医師の変更 (1 施設のみ)、治験契約内容の変更 (2 施設のみ) に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認 (4 施設)</p>
<p><継続審査⑧-2> 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象とした OPC-34712 の第Ⅲ相試験 (2 施設からの審査依頼による)</p>	<p>治験実施計画書の改訂、治験分担医師の変更 (1 施設のみ) に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認 (2 施設)</p>
<p><継続審査⑨-1> 大日本住友製薬株式会社の依頼による双極Ⅰ型障害患者を対象としたルラシドンの第Ⅲ相試験</p>	<p>新たに得られた安全性情報、治験分担医師の変更に 基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査⑨-2> 大日本住友製薬株式会社の依頼による双極Ⅰ型障害患者を対象としたルラシドンの第Ⅲ相継続試験</p>	<p>新たに得られた安全性情報、治験分担医師の変更に 基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査⑩-1> 大日本住友製薬株式会社の依頼による SM-13496 の双極Ⅰ型障害の大うつ病エピソードの患者を対象としたランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験</p>	<p>新たに得られた安全性情報、治験実施体制の変更、 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を継続 することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査⑩-2> 大日本住友製薬株式会社の依頼による SM-13496 の双極Ⅰ型障害患者を対象とした長期投与試験</p>	<p>新たに得られた安全性情報、治験実施体制の変更、 治験分担医師の変更に基づき、引き続き治験を継続 することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査⑪> アステラス製薬株式会社の依頼による双極性障害患者の大うつ病エピソードを対象とした FK949E の第Ⅱ/Ⅲ相試験 (3 施設からの審査依頼による)</p>	<p>新たに得られた安全性情報、治験実施計画書補遺お よび治験実施計画書別紙の改訂に基づき、引き続き 治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認 (3 施設)</p>

関連書式 I

<p><継続審査⑫> エーザイ株式会社の依頼によるアルツハイマー型認知症患者を対象とした E2020 の第Ⅲ相試験</p>	<p>新たに得られた安全性情報、治験分担医師の変更に 基づき、引き続き治験を継続することの適否につ いて審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査⑬> 中外製薬株式会社の依頼による統合失調症患者を対象と した RO4917838 の継続投与試験 (2 施設からの審査依頼による)</p>	<p>新たに得られた安全性情報、治験協力者リストの変 更 (1 施設のみ)、治験実施状況報告書 (1 施設のみ) に基づき、引き続き治験を継続することの適否につ いて審議した。</p>	<p>承認 (2 施設)</p>
<p><継続審査⑭-1> 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を 対象としたアリピプラゾールの第Ⅲ相試験 (2 施設からの審査依頼による)</p>	<p>新たに得られた安全性情報、被験者募集の手順 (広 告等) に関する資料の追加 (1 施設のみ)、治験分担 医師の変更 (1 施設のみ) に基づき、引き続き治験 を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認 (2 施設)</p>
<p><継続審査⑭-2> 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を 対象としたアリピプラゾールの第Ⅲ相長期継続投与試験</p>	<p>新たに得られた安全性情報、治験分担医師の変更に 基づき、引き続き治験を継続することの適否につ いて審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査⑮> 大塚製薬株式会社の依頼による大うつ病性障害患者を対 象とした ASC-01 の第Ⅲ相試験 (3 施設からの審査依頼による)</p>	<p>治験実施計画書および治験実施計画書付録・治験実 施計画書日本用追補の改訂、治験薬概要書の改訂、 治験分担医師の変更 (2 施設のみ) に基づき、引き 続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認 (3 施設)</p>
<p><継続審査⑯> 小野薬品工業株式会社の依頼によるアルツハイマー型認 知症患者を対象としたリバスチグミンパッチの第Ⅲ相試 験</p>	<p>新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験 を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p><継続審査⑰> ヤンセンファーマ株式会社の依頼による統合失調症患者 を対象とした R092670 の第Ⅲ相試験</p>	<p>新たに得られた安全性情報、治験分担医師の変更、 治験実施計画書の改訂、治験実施体制の変更、対照 薬の「安全性速報」発行について—その 2—および 対照薬の添付文書情報に基づき、引き続き治験を継 続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>

関連書式 I

<p><継続審査⑱> MSD株式会社の依頼による統合失調症患者を対象としたアセナピンの第Ⅲ相長期投与試験 (Protocol No.P06238)</p>	<p>新たに得られた安全性情報に基づき、引き続き治験を継続することの適否について審議した。</p>	<p>承認</p>
<p>【報告事項】</p>		
<p>以下の迅速審査について報告が行われた</p>		
<p><迅速審査> アストラゼネカ株式会社の依頼による活動期クローン病患者を対象とした D9421-C の第Ⅲ相臨床試験</p>	<p>・ 契約内容の変更（治験実施期間延長） （2014年5月28日（水）実施：承認）</p>	
<p>以下の治験について終了報告が行われた</p>		
<p><終了報告> MSD株式会社の依頼による統合失調症患者を対象としたアセナピンの第Ⅲ相長期投与試験 (Protocol No.P06238) (1施設からの依頼による)</p>	<p>実施医療機関の治験終了について報告がなされた。</p>	
<p>【特記事項】 太田 龍朗 委員：継続審査①以降出席</p>		